



豊能の風

発行：豊能町教育委員会 第82号 R4. 11. 15

「とよの未来科」公開授業その② ～ふるさと♡とよの⑮～

10月27日（木）に、吉川小学校の3年生がとよの未来科の公開授業第2弾として、「初谷川の水生生物の調査」を行いました。吉小サポーターの方をゲストティーチャーとして招き、事前学習から体験活動までお世話になりました。

事前学習では、初谷川が昔からどのように地域の人の生活にかかわっていたのか、水の中に住んでいる生き物について学習しました。そして、“初谷川は本当にきれいなのだろうか”という問いを解決するため、現地調査に行きました。

低学年から川遊びを経験しており、川での活動にはとても慣れた様子でした。子どもたちは岩をめくったり、砂をすくったりしながら、真剣な眼差しで水生生物を探していました。

定番のサワガニをはじめ、ヘビトンボ、トビゲラ、カワナ、ヨコエビ、ドンコなど、普段は見過ごしてしまいそうな生き物を採取し、子どもたちが分類まで行いました。

子どもたちからは「初めてヘビトンボを見て気持ち悪かった。」「ドンコが気に入った。」「初谷川は、本当にきれいかなと思ったけど、いろいろな生き物がいてきれいなんだと思った。」など、たくさんの感想が聞かれました。

ふるさとについて深く学ぶ子どもたちの姿が印象的でした。



子どもたちが来る前に準備をさせていただきました。採れた生物を分類します。



事前に捕まえてきてくれた生き物を見せていただき、子どもたちは「すご〜い」と興奮気味です。



「この石の裏とかおろかなあ。」



「あ、おった！なんか入ってる！」



捕まえた水生生物を、種類ごとに子どもたちが分類します。



今日の感想。たくさん手が挙がり、積極的に自分の意見を伝える姿が印象的でした。

15年間の「学び」と「育ち」をつなぐ一貫した教育の実現をめざして⑦ ～ 東ときわ台小学校 「小学校・保育所・幼稚園との交流」～

本校では毎年3回ほど吉川保育所・ひかり幼稚園との交流を行っています。コロナ禍により活動が行えないこともありましたが、今年度は予定通り2回行うことができました。（3回目は体験入学を兼ねて、2月に行う予定）先日も1年生が保幼の子どもたちを温かく迎え、一緒にぶんぶんゴマを作って遊びました。



また、9月には本校の2年生と吉川小学校の2年生が、一緒に初谷川で川遊びをしました。川の生き物観察を通じて、吉小の児童と、とても楽しそうに交流していました。今後も西地区における他の小学校との合同学習の機会を実現していきたいと思ひます。



令和4年度 豊能町教育委員会研究指定 「保幼小連携実践（体育・運動遊び）」 ～幼稚園から小学校への児童のよりよい体づくりカリキュラムをめざして～

町の研究指定を受け、光風台小学校とひかり幼稚園が保幼小連携の実践を進めています。「よりよい体づくりカリキュラムの作成」をテーマに、幼稚園で取り組んでいる運動遊びと小学校の体育カリキュラムを互いに知ることからスタート。そこから、幼稚園の運動遊びの経験を、どう小学校の授業に活かしていくのか等を検討・実施・改善しています。今年度、5歳児と1年生の合同授業も実施しており、カリキュラム作成だけでなく、保幼小の交流の時間としても大変有意義なものになっています。

カリキュラム作りや授業づくりには、コスモスポーツクラブの高木卓也氏に助言をいただき、よりよい体づくりカリキュラムの作成や授業づくりに努めています。3学期にも合同授業が予定されており、今からとても楽しみです。



【合同授業の様子】



【事後研究会の様子】